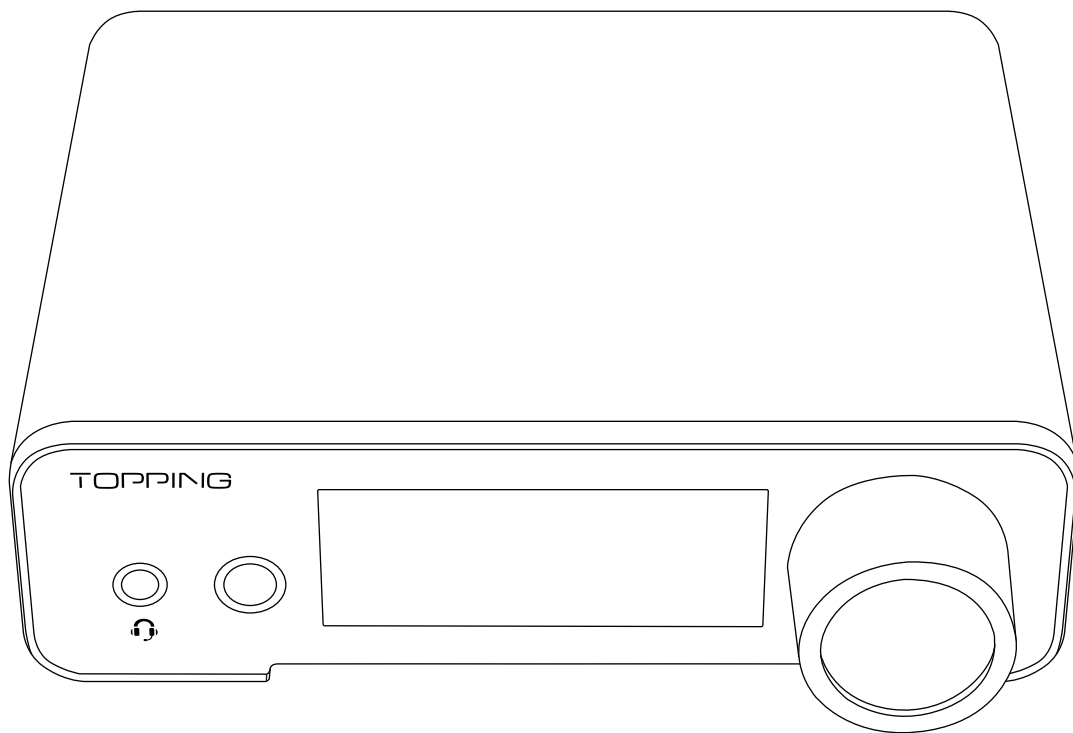


TOPPING

DX111



Model: TP546
V1.0

取扱説明書

目次

1. 同梱物	4
2. 部品と名称	4
2.1 フロントパネル	4
2.2 表示説明	5
2.3 リアパネル	6
2.4 リモコン説明	7
3. 接続	8
3.1 入力ソースと電源の接続	8
3.2 光デジタル出力接続	9
3.3 パワーアンプまたはアクティブスピーカーの接続	10
3.4 ヘッドホン/ヘッドセットの接続	11
4. 操作説明	12
4.1 電源オン/スタンバイ	12
4.2 音量設定	12
4.3 入力選択切替	13
4.4 出力選択切替	14
4.5 ヘッドホンゲイン設定	14
4.6 DACモードの設定方法	15
5. 設定メニュー	15
5.1 自動待機 & 復帰	15
5.2 画面の明るさ	16
5.3 PCMフィルター設定	16
5.4 リモコン	16
5.5 出力チャンネル設定	17
5.6 デコードモード	17
5.7 ヘッドホンゲイン	17
5.8 PEQ選択	17
5.9 光デジタル入力互換性設定	18
5.10 光デジタル出力PEQ設定	18
5.11 光デジタル出力音量設定	18
6. 工場出荷時設定への初期化(ファクトリーリセット)	19

6.1 すべての設定を初期化（PEQ設定を除く）	19
6.2 PEQ設定のみを初期化	19
7. ファームウェアアップデート	19
8. ご注意	20
9. よくある質問と対処方法	20
10. 製品の基本仕様	21
11. 対応できるスペック	22
12. パラメータ	23

1. 同梱物

DX1 II	x1
RC15C リモコン	x1
USB A-C ケーブル	x1
USB C-C ケーブル	x1
製品情報カード	x1

Windowsドライバーのダウンロード：<https://www.toppingaudio.com/supports?search=DX1+II&tab=drivers-software>

2. 部品と名称

2.1 フロントパネル



1. 3.5mm ヘッドホン / ヘッドセット端子

3.5 mm TRRS端子を搭載し、2.5 Vのバイアス電圧を供給。ヘッドホンまたはCTIA規格のヘッドセットを接続できます。

2. 4.4mm バランスヘッドホン端子

3. リモコン受光部

4. ディスプレイ多機能ノブ

2.2 表示説明



1. DSD フォーマット表示

点灯時は DSD 再生中、消灯時は PCM 再生中を示します。

2. 入力チャンネル表示

現在の入力チャンネルを表示します。

3. ヘッドホンアンプ ゲイン表示

高ゲインモード時に点灯し、低ゲインモード時に消灯します。

4. PEQ 表示

現在使用中の PEQ 設定を表示します。

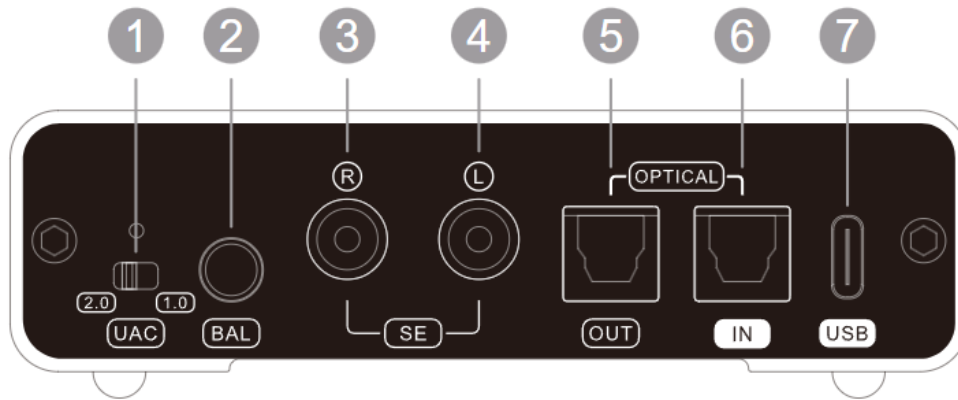
5. 出力チャンネル表示

- LO：Line Out出力（リアパネルの4.4mm出力とRCA出力）
- ヘッドホンアイコン：ヘッドホン出力（フロントパネルの3.5mm ヘッドフォン端子と4.4mm ヘッドフォン端子）
- LOとヘッドホンアイコンが同時点灯：Line Outとヘッドホンを同時出力

6. サンプリングレート / 音量表示

- 通常時：音量を表示
- サンプリングレート切替時：現在のサンプリングレートを表示し、3秒後に音量表示へ戻ります
- ミュート時：「---」と元の表示数値が交互に点滅します
- 特殊な場合：出力チャンネルがLO（Line Out出力）かつデコードモードが-d（DACモード）の場合、サンプリングレートを表示します

2.3 リアパネル



1. UAC設定

本機のUSB入力はUSB Audio Class 1.0 / 2.0に対応しており、接続機器に応じて切り替え可能です。

通常はUAC2.0を使用してください。PlayStationなどUAC1.0のみに対応する機器に接続する場合は、UAC1.0に切り替えてください。

ご注意：設定変更後はUSBケーブルを抜き差ししないと有効になりません。

2. 1.4.4mm ステレオバランス出力

3. RCAシングルエンド出力 (右)

4. RCAシングルエンド出力 (左)

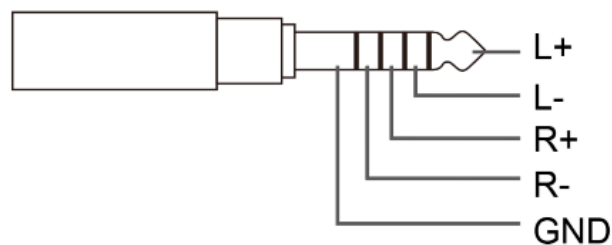
5. SPDIF光出力

6. SPDIF光入力

7. USB入力 & 電源入力

パソコンなどのUSB出力機器をこの端子に接続し、データ伝送とDX1 II本体への電源供給を行います

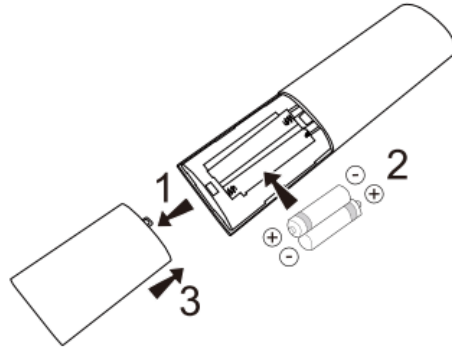
4.4mm ステレオバランス出力



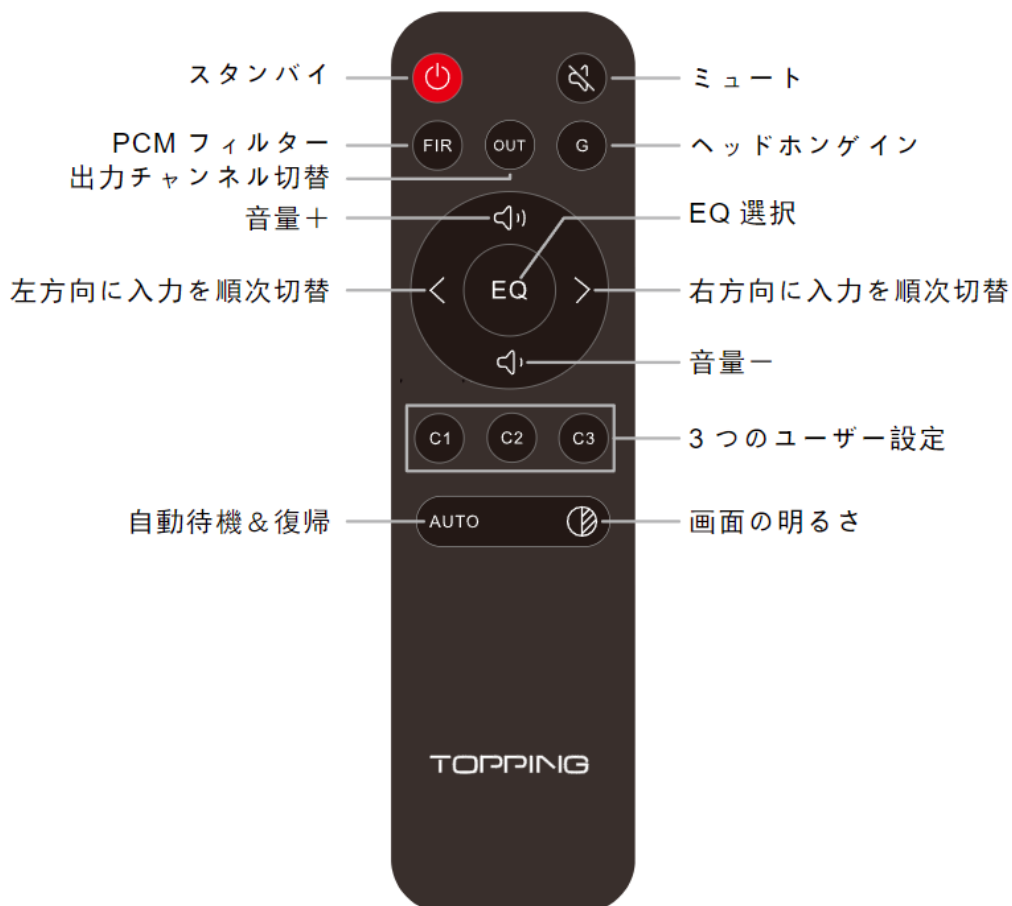
2.4 リモコン説明

リモコン用電池の取り付け

ご使用前に単4形乾電池2本を取り付けてください（別売）。



リモコンボタン説明



• C1 / C2 / C3 ボタン

操作：C1/C2/C3ボタンを3秒長押しすると現在の設定を保存します。短押しすると対応する設定を呼び出せます。

保存される設定：入力チャンネル、出力チャンネル、音量、EQ選択

機能説明：複数の使用シーンがあるユーザー向けの機能です。たとえば以下の2つ

のシーンでは、DX1 IIの設定が異なります。シーン1からシーン2へ切り替える際には複数の設定変更が必要です。この場合、C1とC2にそれぞれの設定を保存しておけば、シーン2へ切り替えるときはC2を押すだけで一括呼び出しでき、個別に変更する必要がありません。

DX1 IIの設定	シーン1：ヘッドホン使用時	シーン2：スピーカー使用時
入力チャンネル	USB入力	光デジタル入力
出力チャンネル	ヘッドホン出力	Line Out出力
音量	-30dB	0dB
EQ選択	EQ1	オフ

- **AUTO ボタン**

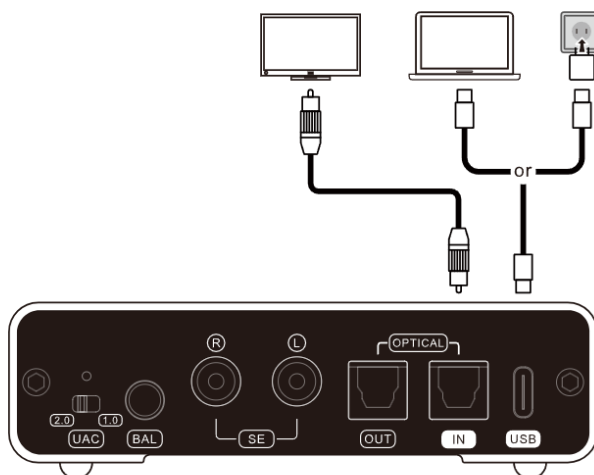
詳細は「5. 設定メニュー - 自動待機 & 復帰」をご参照ください。

3. 接続

3.1 入力ソースと電源の接続

USB入力：本端子は、データ伝送とDX1 IIへの給電の両方に対応しています。パソコンなどをUSBケーブルで本端子に接続すると、本機は自動的に起動し、正常に使用できます。

光デジタル(Optical)入力：光デジタル信号(Optical)を接続するための入力です。この入力を使用する場合は、USB端子からDC 5V電源を接続して本機に給電する必要があります。

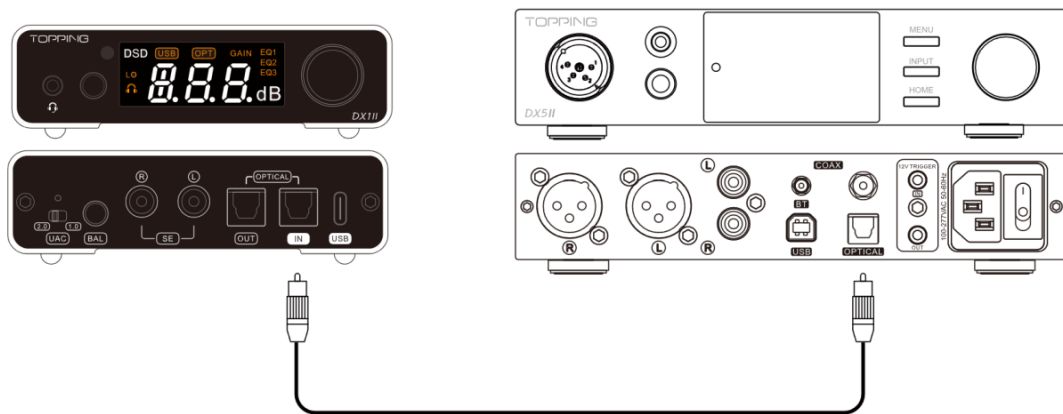


3.2 光デジタル出力接続

DX1 IIは光デジタル出力機能(Optical)も備えており、DACなどの機器を接続できます。

ご注意：光デジタル出力の音量は初期状態で最大固定となっており、音量ノブの影響を受けません。調整したい場合は、設定メニューで光出力音量モードをOPT U-2に変更してください。

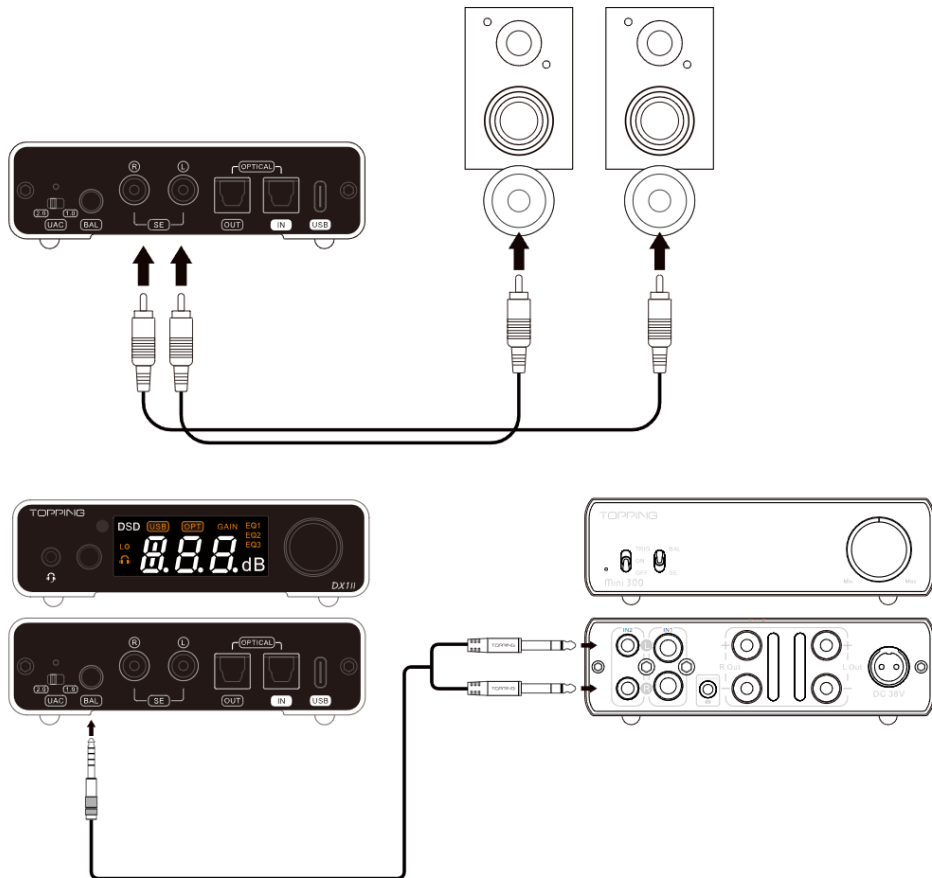
機器保護のため、必ず接続前には接続先機器の音量をゼロにするか、音量を小さくした状態で接続してください。



3.3 パワーアンプまたはアクティブスピーカーの接続

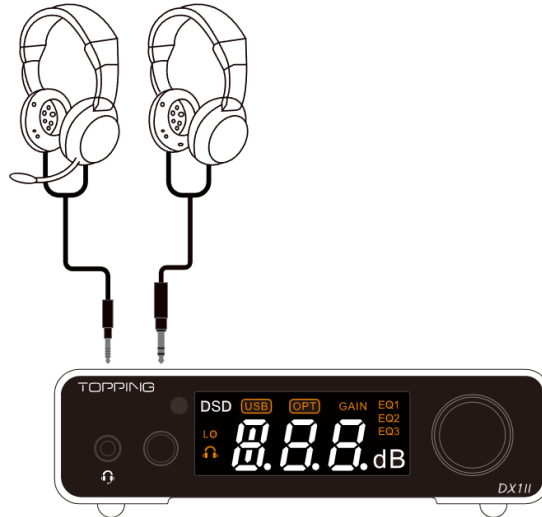
DX1 IIのRCAシングルエンド出力または4.4mmステレオバランス出力に接続できます。

機器保護のため、必ず接続前にパワーアンプまたはアクティブスピーカーの電源を切ってください。



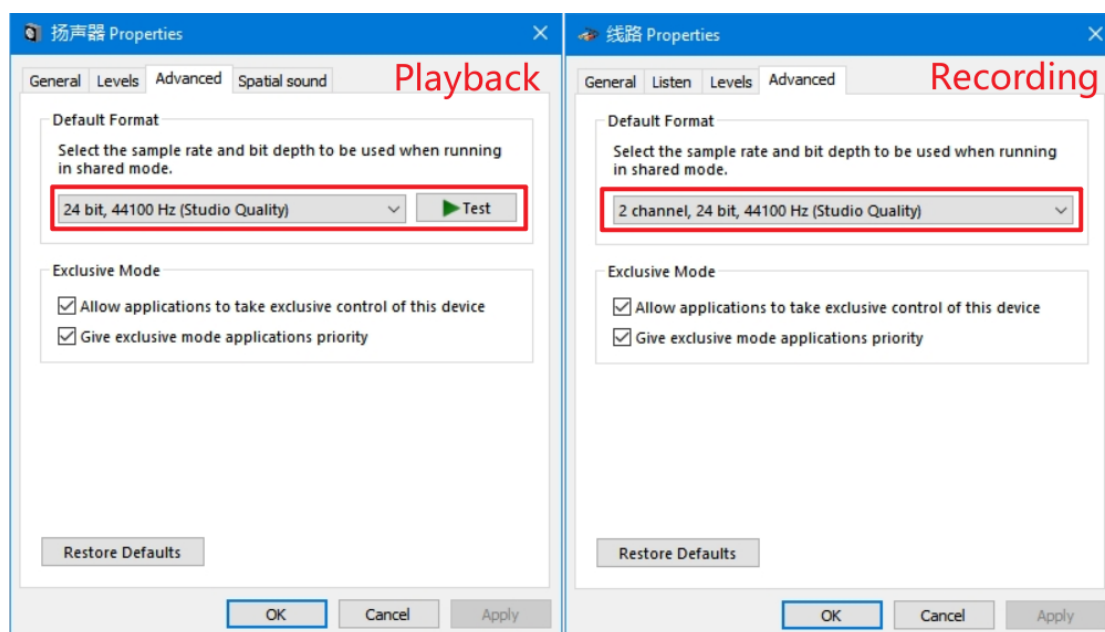
3.4 ヘッドホン / ヘッドセットの接続

3.5 mmおよび4.4 mmのヘッドホン端子を搭載。3.5 mm端子はCTIA規格対応のヘッドセットに対応し、マイク入力は最大192 kHzのサンプリングレートに対応します。



ご注意：

- マイク音量は、パソコンのシステム音量設定、または Topping ドライバーで調整できます。
- マイク入力は最大 192 kHz のサンプリングレートに対応しています。
- パソコンのシステム音声設定で、DX1 II の録音と再生のサンプリングレートを同じ値に設定してください。



ヘッドセットの使用法動画チュートリアル：

<https://www.toppingaudio.com/supports?search=DX1+II&tab=video-tutorial>

4. 操作説明

4.1 電源オン / スタンバイ

- **電源オン**
通電すると自動的に動作状態になります。
- **スタンバイ**
動作中に前面パネルのノブを長押しするとスタンバイに入ります。スタンバイ中に短押しすると復帰します。
リモコンのスタンバイボタンを短押ししても、スタンバイの入/切ができます。



ご注意：DX1 IIの自動待機 & 復帰機能が有効な場合、現在の入力未接続、または入力信号が無効の状態が1分間続くと、自動的にスタンバイ状態に入ります。いずれかの入力で有効な信号を検出すると、自動的に通常動作へ復帰します。

4.2 音量設定

- **ミュート**
リモコンのミュートボタンを短押しすると、DX1 IIの出力をミュートできます。再度ミュートボタンを短押しするか、音量を調整するとミュートを解除します。
ミュート中は、画面に「---」と元の音量値が交互に点滅表示されます。



• 音量調整

本体ノブ、またはリモコンの音量+/-ボタンで音量を調整できます。音量+/-ボタンを長押しすると素早く調整されます。聴力保護のため、十分注意して操作してください。

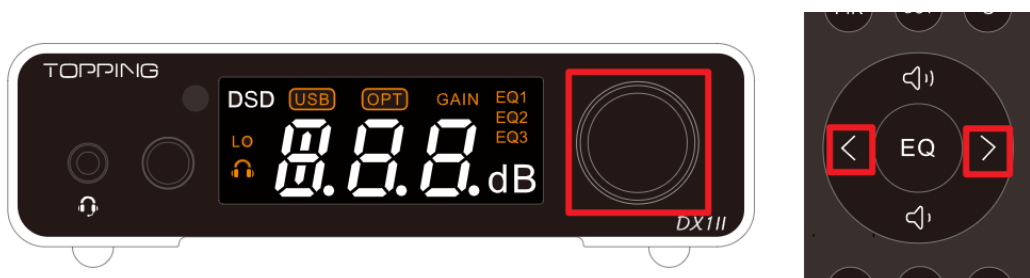


ご注意：

- Line Out出力がDAC (-d) モードの場合、音量は0dB(最大)固定となり、調整できません。
- 光出力の音量は初期状態で最大固定となっており、音量ノブの影響を受けません。調整したい場合は、設定メニューで光出力音量モードをOPT U-2に変更してください。

4.3 入力選択切替

電源オン時にノブを短押しするか、リモコンの左/右ボタンを押すと、入力チャンネル（USB / 光）を順番に切り替えられます



4.4 出力選択切替

電源オン時にノブをダブルクリックするか、リモコンの「OUT」ボタンを押すと、出力チャンネルを順番に切り替えられます。

- **LO** : Line Out出力（リアパネルの4.4mm出力とRCA出力）
- **ヘッドホンアイコン** : ヘッドホン出力（フロントパネルの3.5mm ヘッドフォン端子と4.4mm ヘッドフォン端子）
- **LOとヘッドホンアイコンが同時点灯** : Line Outとヘッドホンを同時出力

ご注意 : 光出力は常時有効であり、この設定の影響を受けません。



4.5 ヘッドホンゲイン設定

リモコンのGボタン、または前面パネルのノブでヘッドホンゲインを切り替えられます。

前面パネルのノブで操作する場合は、ノブを押したまま1.5秒以内に、時計回りで高ゲイン、反時計回りで低ゲインに切り替えます。

画面上のGAINアイコンが点灯している場合は高ゲイン、消灯している場合は低ゲインです。



4.6 DACモードの設定方法

DX1 II の Line Out に接続する機器側で音量調整が可能な場合、DX1 II を **DACモード** に設定できます。このモードでは、DX1 II は純粋なDACとして動作し、デジタル信号をアナログ信号に変換したうえで、固定の最大レベルで出力します。このDACモードは、DAC性能を最適に発揮できるモードとなっておりますが、本機側での音量調整は行えない仕様となっております。

DACモードを有効にするには、以下の手順をご参照ください。設定メニューに入り、出力チャンネルを **O-2 (Line Out出力)** に設定し、デコードモードを **-d (DACモード)** に設定してください。設定後、保存してメニューを終了してください。

5. 設定メニュー

メニューへの入り方と設定変更

前面パネルのノブを使用する場合

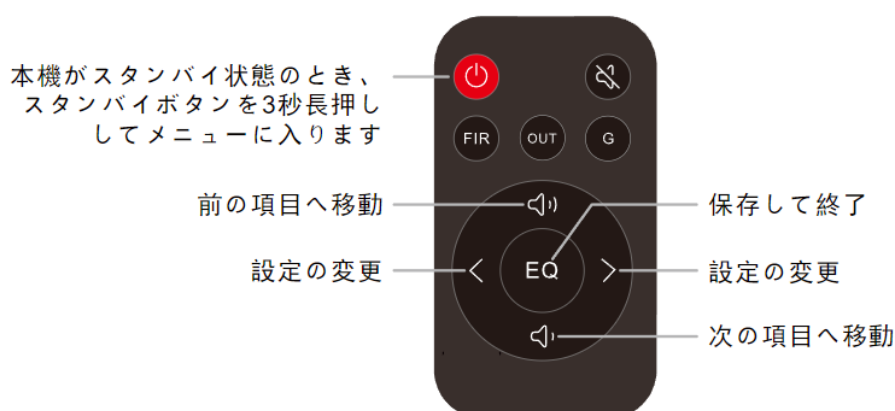
メニューに入る：本機がスタンバイ状態のとき、ノブを3秒長押し

設定項目の切替：ノブを回す

設定の変更：ノブを押す

保存して終了：ノブを長押し

リモコンを使用する場合



5.1 自動待機 & 復帰



A-O：有効（初期設定）

A-C：無効

有効時、現在の入力が未接続、または入力信号が無効の状態が1分間続くと、自動的にスタンバイに入ります。いずれかの入力で有効な信号を検出すると、自動的に通常動作へ復帰します。

5.2 画面の明るさ



- L-1：低
- L-2：中（初期設定）
- L-3：高
- L-A：自動消灯

L-Aの明るさは「中」と同じです。このモードでは、30秒間操作がないと画面が自動的に消灯します。いずれかのボタンを押すと、再点灯します。

5.3 PCMフィルター設定



- F-1：Minimum Phase
- F-2：Linear Phase Fast Roll-Off Apodizing
- F-3：Linear Phase Fast Roll-Off
- F-4：Linear Phase Fast Roll-Off Low Ripple
- F-5：Linear Phase Slow Roll-Off（初期設定）
- F-6：Minimum Phase Fast Roll-Off
- F-7：Minimum Phase Slow Roll-Off
- F-8：Minimum Phase Slow Roll-Off Low Dispersion

5.4 リモコン



- r-O：有効（初期設定）
- r-C：無効

5.5 出力チャンネル設定



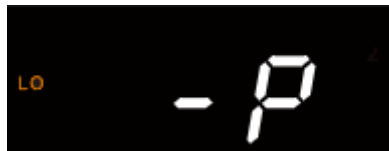
0-1：ヘッドホン出力（フロントパネルの3.5mm ヘッドフォン端子と4.4mm ヘッドフォン端子）

0-2：Line Out出力（リアパネルの4.4mm出力とRCA出力）

0-3：Line Outとヘッドホンを同時出力（初期設定）

ご注意：光出力は常時有効であり、この設定の影響を受けません。

5.6 デコードモード

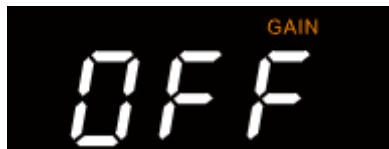


-p：プリアンプモード（音量可変）（初期設定）

-d：DACモード（最大音量固定、調整不可）

ご注意：この機能はLine Outのみを使用する場合に有効です。

5.7 ヘッドホンゲイン



GAIN OFF：低ゲイン（初期設定）

GAIN ON：高ゲイン

5.8 PEQ選択



EQ0：PEQ無効（初期設定）

EQ1：EQ1を有効

EQ2：EQ2を有効

EQ3：EQ3を有効

本機には3種類のプリセット設定が内蔵されています。変更する場合は、Topping Tuneソフトウェアで調整してください。

PEQ対応仕様：

USB IN	44.1kHz-192kHz/16bit-32bit
OPT IN	44.1kHz-192kHz/16bit-24bit
OPT OUT	44.1kHz-192kHz/16bit-24bit

5.9 光デジタル入力互換性設定



OPT d-1：モード1（初期設定）

OPT d-2：モード2

この設定は、異なる光デジタル信号ソースに対応するため、光入力の互換性を向上させるものです。2つのモードは代替関係にあり、正常に動作する方を選択してください。

ご注意：モード1はDoP64に対応しません。

5.10 光デジタル出力PEQ設定



OPT E-0：PEQ機能を有効にし、上記の「PEQ選択」設定に従います（初期設定）

OPT E-C：PEQ機能を無効

5.11 光デジタル出力音量設定



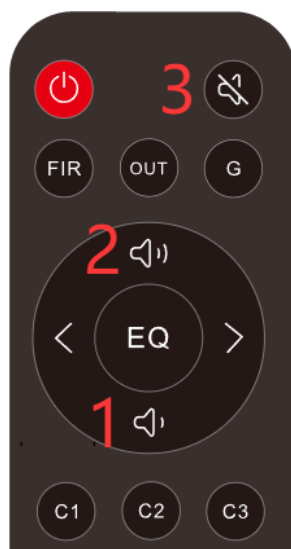
OPT U-1：音量固定、最大音量出力（初期設定）

OPT U-2：音量可変

6. 工場出荷時設定への初期化(ファクトリーリセット)

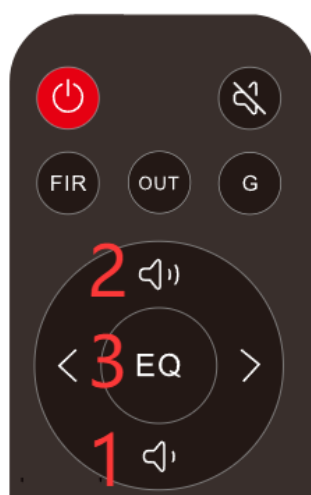
6.1 すべての設定を初期化（PEQ設定を除く）

スタンバイ状態で、リモコンの音量-、音量+、ミュートボタンを順に押すと、工場出荷時設定に本体が初期化されます（PEQ設定は含まれません）。



6.2 PEQ設定のみを初期化

スタンバイ状態で、リモコンの音量-、音量+、EQボタンを順に押すと、EQデータのみ工場出荷時設定に初期化されます。



7. ファームウェアアップデート

最新のファームウェア、バージョン確認方法、および更更新手順については、以下のリンク又は販売代理店の公式ホームページをご参照ください。<https://www.toppingaudio.com/supports?search=DX1+II&tab=firmware>

8. ご注意

- 高温多湿の場所、雨のかかる場所、強い衝撃を受ける場所に本機を置かないください。
- 本体を分解しないでください。修理が必要な場合は、専門の修理担当者にご依頼ください。
- 本機は屋内専用です。
- 製品の故障により直接または間接的に生じた損失・損害について、当社は責任を負いません。
- 製品改良のため、仕様および機能は予告なく変更される場合があります。

9. よくある質問と対処方法

ご使用中に問題が発生した場合は、以下のリンクから対応する解決方法をご確認いただけます。

<https://www.toppingaudio.com/supports?search=DX1+II&tab=faq>

問題が解決しない場合は、service@toppingaudio.com または販売代理店にお問い合わせください。

10. 製品の基本仕様

外形寸法	10.0cm × 10.0cm × 3.2cm (突起部含む)
本体重量	275g
電源	USB Type-C端子 (DC 5V / 1.0A)
デジタル入力端子	USB / OPT (S/PDIF)
アナログ入力端子	3.5mmヘッドセット端子 (2.5Vバイアス電源対応、ヘッドホン端子兼用)
デジタル出力端子	OPT (S/PDIF)
ライン出力端子	4.4mmバランス端子 / RCAアンバランス端子
ヘッドホン出力端子	3.5mmアンバランスヘッドホン端子 4.4mmバランスヘッドホン端子
表示	LED
UAC	1.0 / 2.0
待機時消費電力	0.8W (代表値)
動作時消費電力	2.5W (代表値)

11. 対応できるスペック

USB IN	PCM	44.1kHz-384kHz/16bit-32bit
	DSD	DSD64-DSD256 (Native) , DSD64-DSD128 (Dop)
	PEQ	44.1kHz-192kHz/16bit-32bit
OPT IN	PCM	44.1kHz-192kHz/16bit-24bit
	DSD	DSD64(Dop)
	PEQ	44.1kHz-192kHz/16bit-24bit
OPT OUT	PCM	44.1kHz-192kHz/16bit-24bit
	PEQ	44.1kHz-192kHz/16bit-24bit

12. パラメータ

DX1 IIパラメーターリスト (LineOut/USB In@96kHz)

	RCA SE	4.4MM BAL
THD+N @1KHZ (A-WT)	<0.00009%	<0.00007%
THD @20-20KHZ 90KBW	<0.0008%	<0.0005%
SNR @1KHZ (A-WT)	125dB	128dB
ダイナミック・レンジ @1KHZ (A-WT)	125dB	128dB
周波数応答	20Hz-20kHz(±0.1dB) 20Hz-40kHz(±0.3dB)	20Hz-20kHz(±0.1dB) 20Hz-40kHz(±0.3dB)
出力振幅	2.4Vrms @0dBFS	5.1Vrms @0dBFS
ノイズフロア @A-WT	<1.3uVrms	<2.0uVrms
クロストーク	-126dB @1kHz	-140dB @1kHz
チャンネルバランス	0.3 dB	0.3 dB
出力インピーダンス	50Ω	100Ω
出力カップリング方式	DC	DC

注：上記のデータは、DC 5V条件下でTOPPING Laboratoryにて測定した結果です。

DX1 II ヘッドフォンAMPパラメーターリスト (USB In@96kHz)

	3.5MM ヘッドフォン端子	4.4MM ヘッドフォン端子
THD+N @1KHZ (A-WT)	<0.0005% @Output=200mW(32Ω) <0.00015% @Output=22mW(300Ω)	<0.0010% @Output=850mW (32Ω) <0.0001% @Output=90mW (300Ω)
THD @20-20KHZ (45KBW)	<0.0020% @Output=200mW(32Ω) <0.0003% @Output=22mW(300Ω)	<0.0050% @Output=850mW(32Ω) <0.0003% @Output=90mW (300Ω)
SNR @MAX OUT 1KHZ (A-WT)	125dB @1kHz	128dB @1kHz
ダイナミック・レンジ @1KHZ (A-WT)	125dB @1kHz	128dB @1kHz
周波数応答	20Hz-20kHz(±0.1dB) 20Hz-40kHz(±0.3dB)	20Hz-20kHz(±0.1dB) 20Hz-40kHz(±0.3dB)
出力振幅	2.3Vpp @G=L,11.5Vpp @G=H 0.8Vrms @G=L,4.0Vrms @G=H 0.3dBu @G=L,14.4dBu @G=H	4.6Vpp @G=L,23.0Vpp @G=H 1.6Vrms @G=L,8.1Vrms @G=H 6.3dBu @G=L,20.4dBu @G=H
ノイズフロア (A-WT)	<0.9uVrms @G=L <1.9uVrms @G=H	<1.2uVrms @G=L <3.3uVrms @G=H
チャンネルクロストーク	-102dB @1kHz	-140dB @1kHz
ゲイン	G=L -1.6dB(Vrms/FS) G=H 12.4dB(Vrms/FS)	G=L 4.4dB(Vrms/FS) G=H 18.4dB(Vrms/FS)
チャンネルバランス	0.3 dB	0.3 dB
出力インピーダンス	<1Ω	<2Ω
出力電力	800mW x 2 @16Ω THD+N<1% 510mW x 2 @32Ω THD+N<1% 260mW x 2 @64Ω THD+N<1% 58mW x 2 @300Ω THD+N<1% 29mW x 2 @600Ω THD+N<1%	730mW x 2 @16Ω THD+N<1% 1000mW x 2 @32Ω THD+N<1% 1000mW x 2 @64Ω THD+N<1% 230mW x 2 @300Ω THD+N<1% 115mW x 2 @600Ω THD+N<1%
適応インピーダンス	>8Ω	>8Ω

注：上記のデータは、DC 5V条件下でTOPPING Laboratoryにて測定した結果です。